

令和8年度 第1回
恵庭市食育推進協議会

○日 時： 令和8年7月23日(木)14時00分～
○場 所： えにあす会議室8

次 第

1. 開会

2. 委員紹介

別紙

3. 正・副会長の選出

4. 議題

(1) 「第4次恵庭市食育推進計画」について

資料1

(2) 令和7年度食育推進事業取組み実績及び
令和8年度食育推進事業計画について

資料2

(3) その他

資料3

5. 閉会

恵庭市食育推進協議会設置要綱

（設置）

第1条 食育基本法（平成17年法律第63号）に基づき、恵庭市における食育推進計画を策定するため及び総合的な食育の推進を図るため、恵庭市食育推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 協議会の所掌事項は、次のとおりとする。

- （1） 恵庭市の食育推進計画の策定に関すること。
- （2） 食育の推進と評価に関すること。
- （3） 関係機関・関係団体等との連携に関すること。
- （4） その他、食育の推進のために必要と認められること。

（組織及び任期）

第3条 協議会の委員は、別表に掲げる者をもって組織する。

- 2 委員の任期は、2年とする。ただし再任を妨げない。
- 3 任期中に委員が交代するときは、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第4条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総括し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代理する。

（会議）

第5条 協議会の会議は、会長が招集し、会議の議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上の出席により開会する。
- 3 会長は、必要があると認めたときは、委員以外の関係者の出席を求め、意見又は説明を聞くことができる。
- 4 会長は、必要があると認めたときは、ワーキング会議を開催することができる。

（事務局）

第6条 協議会の庶務は保健福祉部保健課において処理する。

（報酬等）

第7条 委員には、報酬及び旅費等は支給しない。

（その他）

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この要綱は、平成24年6月1日から実施する。

附則

この要綱は、平成26年4月1日から実施する。

附則

この要綱は、平成28年4月1日から実施する。

附則

この要綱は、令和2年4月1日から実施する。

附則

この要綱は、令和４年４月１日から実施する。

附則

この要綱は、令和５年４月１日から実施する。

附則

この要綱は、令和６年６月２０日から実施し、令和６年４月１日から適用する。

別表（第３条関係）

関係機関・関係団体		地域・家庭	
1	北海道石狩振興局保健環境部 千歳地域保健室（千歳保健所）	1 1	労働者協同組合ワーカーズコープ・ センター事業団
2	恵庭市農商工等連携推進ネットワーク	1 2	地域FM放送 e-niwa（いーにわ）
3	恵庭消費者協会	1 3	恵庭市老人クラブ連合会
4	農業生産者	市役所	
5	恵庭商工会議所	1 4	教育部教育総務課長
6	食品関連事業者	1 5	教育部社会教育課長
学識経験者		1 6	教育部学校給食センター長
7	北海道文教大学人間科学部 健康栄養学科	1 7	経済部農政課長
		1 8	経済部商工労働課長
教育関係		1 9	子ども未来部子ども政策課長
8	幼稚園・保育園・認定こども園	2 0	子ども未来部えにわっこ応援センター長
9	恵庭市教頭会	2 1	子ども未来部すみれ保育園園長
1 0	栄養教諭	2 2	生活環境部ゼロカーボン推進室廃棄物管理 課長

恵庭市食育推進協議会 委員名簿

任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日

	No.	所 属	役 職	氏名
関係機関・関係団体	1	北海道石狩振興局保健環境部 千歳地域保健室	企画総務課 管理栄養士	廣瀬 莉奈
	2	恵庭市農商工等連携推進ネットワーク	会員	島田 龍哉
	3	恵庭消費者協会	会長	戸花 小夜子
	4	農業生産者 (ルーキーズカンパニー)	会長	赤川 篤志
	5	恵庭商工会議所	経営支援課 主幹	今野 健介
	6	食品関連事業者 (恵庭かのな協同組合)	理事長	田中 潤一
経 験 者	7	北海道文教大学人間科学部健康栄養学科	学科長 教授	田中 弘之
教 育 関 係	8	幼稚園・保育園・認定こども園	栄養士（恵庭幼稚園）	青山 和
	9	恵庭市教頭会	恵庭市立恵み野小学校 教頭	渡辺 信晃
	10	栄養教諭	栄養教諭（恵庭小学校）	伊藤 由香里
地 域 ・ 家 庭	11	労働者協同組合ワーカーズコープ・セン ター事業団	恵庭市ファミリー・サ ポート・センター 事務 局 子どもの生活・学 習支援事業 支援員	小笠原 啓人
	12	地域FM放送e-niwa（いーにわ）	営業・制作ディレクター	滝沢 貴之
	13	恵庭市老人クラブ連合会	会長	亀石 和代
市 役 所	14	教育委員会	教育総務課長	藤野 真一郎
	15		社会教育課長	桑原 一徳
	16		学校給食センター長	斉藤 喜代彦
	17	経済部	農政課長	市川 忠志
	18		商工労働課長	上山 謙太郎
	19	子ども未来部	子ども政策課長	立山 由美
	20		えにわっこ応援センター長	高橋 明子
	21		すみれ保育園園長	五十嵐 大地
	22	生活環境部ゼロカーボン推進室	廃棄物管理課長	加地 善則

事務局	保健福祉部長	足立 重敬
	保健センター長	池田 肇
	保健課長	須貝 尚文
	保健課 介護予防・食育担当主査	寺内 亜友美
	保健課 介護予防・食育担当スタッフ	加地 綾子
	保健課 介護予防・食育担当スタッフ	山内 友美子
	保健課 健康推進・こころ担当スタッフ	青木 優子

「第4次恵庭市食育推進計画」について

(1) 計画策定の趣旨

国においては平成17年(2005年)7月に食育基本法、平成18年(2006年)3月には食育推進基本計画が策定され、恵庭市においても平成19年より「恵庭市食育推進計画」を策定し、以降おおむね5年ごとに計画を改め、「すべての世代において健康的な食生活を営むことができる」よう、家庭や地域、関係団体の協力連携のもとに、あらゆる機会を通じて食の関心を高めることに努めてきました。

これまでの食育推進の成果や食をめぐる課題を踏まえ、国の第4次食育推進基本計画における今後取り組むべき重点課題や第5次北海道食育推進計画における基本方針を十分に勘案し、令和7年度からの「第4次恵庭市食育推進計画」を策定しました。

(2) 計画期間

令和7年度から令和13年度までの7年間

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
(市) 恵庭市食育 推進計画	第3次恵庭市食育推進計画			延長							次期計画策定
						第4次恵庭市食育推進計画(現行計画)					
(国) 食育推進 基本計画	第4次食育推進基本計画										
						第5次食育推進基本計画					
(道) 北海道食育 推進計画	第4次北海道食育推進計画										
				第5次北海道食育推進計画							

(3) 基本理念

食をととして、生涯にわたる健やかな暮らしの実現をめざす

(4) 基本方針

- 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進
- 持続可能な食を支える食育の推進

(5) 食育を推進するための3つの分野と目標

分 野	目 標
1 食をととして 健康をつくる	① 体や健康のことを考えて食事をしている人を増やす ② 1日350g以上の野菜を摂取している人を増やす ③ 栄養バランスに配慮した食生活を実践する人を増やす ④ ゆっくりよく噛んで食べる人を増やす
2 食をととして 人を育む	⑤ 「食育」に関心を持っている人を増やす ⑥ 朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす ⑦ 朝食を毎日食べる人を増やす
3 食をととして 地域をつくる	⑧ 地元産(道内産)食材を購入する人を増やす ⑨ 学校給食における恵庭産食材の活用を増やす ⑩ 食品ロス削減のために何らかの行動をしている人を増やす

資料2

1) 令和7年度食育推進事業取組み実績及び令和8年度食育推進事業計画について

	ページ
■ 関係機関・関係団体	
▶ 北海道石狩振興局保健環境部千歳地域保健室（千歳保健所）	1
▶ 恵庭市農商工等連携推進ネットワーク、経済部商工労働課	2
▶ 恵庭消費者協会	4
▶ 農業生産者 ルーキーズカンパニー	5
▶ 恵庭商工会議所	6
■ 教育関係	
▶ 北海道文教大学	7
▶ 恵庭幼稚園	9
▶ 恵庭市教頭会	11
▶ 栄養教諭部会	13
■ 地域・家庭	
▶ 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団	15
▶ 地域FM放送e-niwa（いーにわ）	16
▶ 恵庭市老人クラブ連合会	17
■ 行政	
▶ 教育部社会教育課	18
▶ 教育部学校給食センター	20
▶ 子ども未来部子ども政策課	23
▶ 子ども未来部えにわっこ応援センター	24
▶ 子ども未来部すみれ保育園	26
▶ 生活環境部ゼロカーボン推進室廃棄物管理課	29
▶ 保健福祉部保健課	30

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

石狩振興局保健環境部千歳地域保健室

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画
1. 道民の健康づくり推進事業				■目的 食事などの健康に関する正しい知識等の普及啓発を行い、健康の増進を図る ■内容 各種健康づくりに関する月間等における普及啓発 ■会場 北海道千歳保健所、北ガス文化ホール ■時期 令和7年9月、10月、11月、令和8年3月 ■対象 来庁者、地域住民 ■回数・人数 5回 ■協働機関 千歳市		■ 内容を検討の上、継続実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
	○ ○ ○		○			
↑当てはまる目標に○						
2. 食環境整備事業				■目的 外食摂取や食品選択において、健康管理上の適切な選択を支援する ■内容 ①ほっかいどうヘルスサポートレストラン事業の推進 ②食品表示法による栄養成分表示の推進 ■時期 随時 ■対象 ①管内飲食店 ②管内食品製造者 ■回数・人数 ①登録件数65件（二つ星店1件（塩分控えめ・脂質控えめ）） ②食品表示法に係る個別相談（6件） ■協働機関 ①登録飲食店等		■ ほっかいどうヘルスサポートレストラン推進事業について、事業の推進のため、事業周知や新事業の登録推進に取り組む。 ・登録要件が店内禁煙のため、登録推進と併せて喫煙器具・設備等の設置に関する指導監督を行い、受動喫煙防止を図る。
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
	○ ○ ○		○			
↑当てはまる目標に○						
3. 栄養関係研修事業				■目的 管内特定給食施設等において、安全な給食の提供体制が強化できるよう支援する。 ■内容 管内給食施設栄養管理担当者等研修会の開催 ■会場 北海道千歳保健所 ■時期 令和8年3月9日（月） ■対象 千歳保健所管内特定・多数給食施設に従事する管理栄養士等 ■回数・人数 41名 ■協働機関 公益財団法人 北海道健康づくり財団		■ 内容を検討の上、継続実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
	○					
↑当てはまる目標に○						

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

恵庭市農商工連携推進ネットワーク
経済部商工労働課

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画	
1. 農商工連携による商品開発事業				■目的 地域資源を活用した新製品を開発・販売することを通して、地域内企業による地元産農産物の活用と市民による資源と取り組みの理解を促し、地場消費の拡大を図る。		■継続実施	
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	■内容 恵庭市内農商工連携においては一次産品等の原材料情報の提供や勉強会等を実施。友好都市・藤枝市との連携商品については、両市の農畜産物を使用した新商品創出に向けた研究・開発等に取り組む事業に支援する「試作支援事業」により、恵庭市2事業者2商品、藤枝市1事業者2商品の新商品開発が進められた。			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩				
			○				
↑当てはまる目標に○							
2. 恵庭市農商工連携推進ネットワーク				■目的 農商工連携を推進し、地域資源を活用した特産品開発等をもって地域経済の活性化を図る。		■会員商品を掲載したパンフレット配布などによる情報発信	
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	■内容 恵庭市農商工等連携推進ネットワーク事業として情報発信や商談会等の出展支援、商品開発推進等を実施。		■友好都市である藤枝市との連携による商品開発の推進	
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩				
			○ ○				
↑当てはまる目標に○				■時期 令和7年4月～令和8年3月			
				■対象 市民、市外の住民			
				■回数・人数 市内各事業者の店舗、その他市内外イベントでの販売			
				■協働機関 市内外食品関連企業、販売者			
				■時期 令和7年4月～令和8年3月			
				■対象 同ネットワーク会員（115企業・団体等）			
				■回数・人数 情報発信45回、イベント等への出展支援 商談会への出展支援（1事業者）			
				■協働機関 恵庭市農商工等連携推進ネットワーク			

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

恵庭市農商工連携推進ネットワーク
経済部商工労働課

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画
3. えにわん産業祭				■目的 質の高い農畜産物や食品加工製造関連の企業の製品など優れた素材を使用し、農商工連携の取組みによって開発された加工品の展示・販売を通じ、恵庭の地域資源の豊かさを市内外にPRする。		■令和8年9月5日（土）開催予定
■内容 35の企業・団体等がブースを出展し、販売・PRを実施。						
■時期 令和7年9月6日（土）10：00～16：00						
■対象 市民、市外の住民						
■回数・人数 1回、約10,000人来場						
4. だし教室（㈱久原本家北海道）				■目的 身近な食材であるだしをテーマに食について理解を深める。		■継続実施
■内容 食育体験学習「だし教室」。だしをテーマとした食育に関する授業を実施。スライドでだしについての原材料や特徴などをクイズなどを交えながらたのしく学び、だしの飲み比べなどを通して、理解を深めた。						
■会場 柏小学校						
■時期 令和7年6月19日						
■対象 小学2年生2クラス						
■回数・ 2クラス各1回						

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

恵庭消費者協会

事業名				令和7年度取組み実績	令和8年度計画
1. お米料理講習会				■目的 お米の知識と料理方法の普及。地産地消の消費拡大と併せて食生活に関する啓発や健康づくりに寄与する。 ■内容 お米を使用した料理4品をつくる。 ■会場 北海道文教大学1号館1階調理室 ■時期 2025年11月8日（土） ■対象 会員・一般 ■回数・人数 1回・29名 ■協働機関 ホクレン農業協同組合連合会	■牛乳・乳製品料理講習会実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
	○	○	○		
↑当てはまる目標に○					
2. 味噌づくり講習会				■目的 地産地消の普及啓発、味噌の効能を理解する。 ■内容 恵庭産大豆を使用しての味噌づくり。 ■会場 恵庭市島松公民館調理室 ■時期 2026年1月30日（金） ■対象 会員・一般 ■回数・人数 1回 9名 ■協働機関 なし	■継続実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
	○	○	○		
↑当てはまる目標に○					

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

ルーキーズカンパニー

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画	
1. 食の体験ランド				■目的 食育体験を通じて地場産業でもある農業に触れて農家の実情や農作物への関心や理解を深め、日々食事で目にする食べ物への興味、感謝の気持ちを育む手助けになることを目指す。 ■内容 6月定植体験 10月収穫体験 ■会場 清水農園食育体験ほ場 ■時期 6月と10月 ■対象 定植体験は文教大学生 収穫体験は地元恵庭市の子供たち ■回数・人数 年1回 定植体験は15名 収穫体験は20名弱 ■協働機関 恵庭市教育委員会、文教大学		■ 継続実施	
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる				
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
	○	○	○ ○ ○				
↑当てはまる目標に○							

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

恵庭商工会議所

事業名				令和7年度取組み実績	令和8年度計画
1. 地場産品を活用した地域貢献				■目的 イベントでの地元産食材を活用した商品の販売をとおり、地元産食材を認知していただき、地元産食材を購入する方を増やしたい ※地元産食材⇒えびすかぼちゃ ■内容 えにわん産業祭などでの地元産食材を活用した商品の販売 ■会場 はなふる ■時期 9月6日 ■対象 恵庭市在住の方ほか、イベント来場者 ■回数・人数 計1日間 ■協働機関 なし	■ 昨年度と同様に実施するほか、えびすかぼちゃペーストの販売により、域内で様々なえびすかぼちゃを活用した商品が出来るよう尽力したい えびすかぼちゃ以外の原料の活用も検討したい
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
↑当てはまる目標に○					

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

北海道文教大学

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画																																																			
1. 北海道文教大学食育教室2025				■目的 地域の高等教育機関として、子どもやその保護者が作る楽しさを共に体験し、食を通じた子どもの健全育成をねらいとしている。“食事作りや準備に関わる”“食事を味わって食べる”“一緒に食べたい人がいる”を目標に国が示している「楽しく食べる子ども」を目指す。 ■内容 第1回～第6回まで対面で実施した。 また、リズム学園の放課後スクールONE STEPの学童保育に通う恵庭市内の小学生を対象に「ミニ食育教室」を行った（計10回）。学内の食育ボランティア部の協力を得て開催した。実施内容のパネルを作成、実施レシピと共に食育の普及・啓発に活用した。（オープンキャンパス展示、大学祭展示、恵庭市食育推進展示等に活用） ■会場 北海道文教大学（食育教室）・恵庭幼稚園（ミニ食育教室） ■「食育教室」時期・対象・回数 <table><tr><th rowspan="2">回数</th><th rowspan="2">月/日</th><th rowspan="2">対象</th><th colspan="2">人数</th><th rowspan="2">ボランティア</th></tr><tr><th>子</th><th>親</th></tr><tr><td>1</td><td>7/12</td><td>小学生4・5・6年生</td><td>24</td><td></td><td>13</td></tr><tr><td>2</td><td>8/24</td><td>小学生1・2・3年生と保護者</td><td>14</td><td>14</td><td>11</td></tr><tr><td>3</td><td>9/28</td><td>小学生4・5・6年生</td><td>16</td><td></td><td>11</td></tr><tr><td>4</td><td>11/16</td><td>小学生1・2・3年生と保護者</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td>5</td><td>12/13</td><td>小学生4・5・6年生、中学生</td><td>30</td><td></td><td>17</td></tr><tr><td>6</td><td>1/18</td><td>幼児（4・5・6歳）と保護者</td><td>14</td><td>10</td><td>12</td></tr><tr><td colspan="3">総計</td><td>112</td><td>38</td><td>78</td></tr></table> ■「ミニ食育教室」時期・対象・回数 5～2月の毎月1回・学童保育に通う恵庭市内の小学生・各回30名程度ボランティア各回5名程度 ■協働機関 恵庭市・恵庭市教育委員会、ルーキーズカンパニー 恵庭市学校給食センター、（一財）恵庭市学校給食協会 放課後スクールONE STEP				回数	月/日	対象	人数		ボランティア	子	親	1	7/12	小学生4・5・6年生	24		13	2	8/24	小学生1・2・3年生と保護者	14	14	11	3	9/28	小学生4・5・6年生	16		11	4	11/16	小学生1・2・3年生と保護者	14	14	14	5	12/13	小学生4・5・6年生、中学生	30		17	6	1/18	幼児（4・5・6歳）と保護者	14	10	12	総計			112	38	78	■ 食育教室は年5回、ミニ食育教室は年10回、対面での実施を予定している。	
回数	月/日	対象	人数								ボランティア																																																
			子	親																																																							
1	7/12	小学生4・5・6年生	24		13																																																						
2	8/24	小学生1・2・3年生と保護者	14	14	11																																																						
3	9/28	小学生4・5・6年生	16		11																																																						
4	11/16	小学生1・2・3年生と保護者	14	14	14																																																						
5	12/13	小学生4・5・6年生、中学生	30		17																																																						
6	1/18	幼児（4・5・6歳）と保護者	14	10	12																																																						
総計			112	38	78																																																						
<table><tr><th>分野</th><th>1 食をとおして健康をつくる</th><th>2 食をとおして人と育む</th><th>3 食をとおして地域をつくる</th></tr><tr><td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○ ○ ○ ○</td><td>○ ○ ○</td><td>○ ○ ○</td></tr></table> ↑当てはまる目標に○				分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩				○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○																																												
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる																																																								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩																																																										
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○																																																								
2. 食育教材の制作と活用及び提供				■目的 道民への栄養・食生活に関する普及・啓発 ■内容 健康栄養学科3年生が栄養教育論実習で道民を対象とする栄養・食生活に関する教材の作成（卓上POP：テーマ「3食が必要な理由」）を行い、道へ提出した。教材は、道から企業・団体へと情報発信された。（ほっかいどうヘルスサポートレストラン推進事業） ■時期 2月 ■対象 道民 ■協働機関 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課				■ 前年度と同様に提出予定																																																			
<table><tr><th>分野</th><th>1 食をとおして健康をつくる</th><th>2 食をとおして人と育む</th><th>3 食をとおして地域をつくる</th></tr><tr><td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○ ○ ○ ○</td><td>○ ○ ○</td><td>○ ○ ○</td></tr></table> ↑当てはまる目標に○				分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩				○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○																																										
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる																																																								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩																																																										
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○																																																								

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

北海道文教大学

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
3. 管理栄養士のシゴト職業体験会				■目的 管理栄養士の職業体験を通じて、食や体を作る栄養素への興味関心を引出し、健康づくりにつなげる				■ 令和7年度同様に実施予定			
分野	1 食をとおして健康をつくる		2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		■内容 参加小学生が管理栄養士役、学生が健康教室参加者役となり、バランスの良い食事講座を食育SATシステムを用いて進めていく。					
目標	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
					○						
↑当てはまる目標に○				■会場 北海道文教大学栄養教育実習室							
				■時期 10月							
				■対象 小学校3～6年生							
				■回数・人数 午前1名、午後5名							
				■協働機関 なし							
4. 北海道文教大学学生ボランティア活動による食育アイドルプロジェクト				■目的 食育アイドルは、アイドルという親しみやすい存在を通して、老若男女は もちろん、特に若い世代に食育を身近に感じてもらうことを目的としています。食に関する知識を楽しく学び、実践につなげることを目指しています。食育に関するメッセージは、オリジナルソングや歌と歌の間に食育講話を行うスタイルで地域の祭りやイベントで食育の普及を積極的に行っています。さらに、SNSや動画配信で食に関する情報やライブでの講話内容を発信することで、より多くの方に食育への関心を持ってもらえるよう努めている。イベントで食品ロスについての講話、それにかかわる楽曲の配信も行っている。食育活動表彰で農林水産大臣賞・恵庭市青少年活動表彰を頂いた。				■ イベント時期のステージ出演により食育講話等で食育の普及を行う。Youtubeによる食育動画・食をモチーフとした楽曲MVの配信などを予定。主催食育イベントを実施予定。道内遠方でのイベント参加頻度を増やす。			
分野	1 食をとおして健康をつくる		2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		■内容					
目標	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
↑当てはまる目標に○				■会場 はなふる・恵庭グリーンベルト・桜町多目的広場・島松神社など恵庭市近郊							
				■時期 主な活動時期：毎月（イベント開催時期は毎週）							
				■対象 恵庭市民、イベント参加者							
				■回数・人数							
				■協働機関 FM e-niwa、ガーデンシティ恵庭、三四会、島松町内会、恵庭商工会議所青年部、島田農園、北海道栄養士会							

食育推進事業取り組み状況

機関・団体名

学校法人リズム学園 恵庭幼稚園

事業名				令和7年度取り組み実績				令和8年度計画			
1. 幼稚園給食				■目的 日本文化である和食に幼少期から触れるとともに、幼児及びその保護者に食に対する関心を高め、食の大切さを学ぶ ■内容 給食 ■会場 恵庭幼稚園 ■時期 通年 ■対象 乳児・幼児 ■回数・人数 年間約100食、約200名 ■協働機関 島田農園 こころベーカリースマイル				■継続実施 ・和食の意味や意義なども食事・食育の中で触れていく ・北海道産食材の他に、地元恵庭市で作られた米やパンを食することで、より食への関心を高める ・調味料も北海道産のものや身体に良いものを出来るだけ使用			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩										
	○ ○ ○ ○										
↑当てはまる目標に○											
2. 畑の活動				■目的 身近である食を園生活に取り入れることにより、食と生活を結びつけ将来にわたって食に関心をもち、関わる心を育む ■内容 畑、水田、調理 ■会場 恵庭幼稚園 ■時期 春、夏、秋 ■対象 幼児 ■回数・人数 約200名 ■協働機関 島田農園				■継続実施 ・野菜を作り、米作りを身近で体験することにより、生産者への感謝の気持ちや食材の大切さについて考える。 ・保存食を積極的に作ることで、より生活に密着させた活動を展開する			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩										
	○ ○ ○ ○										
↑当てはまる目標に○											
3. 家畜の飼育				■目的 動物を飼育し、その肉を食することで命の大切さを学ぶと共に命と食の関係についても学びを深める ■内容 豚の飼育（食肉）、鶏（鶏卵）の飼育 ■会場 恵庭幼稚園 ■時期 豚：9月～11月 鶏：通年 ■対象 幼児 ■回数・人数 約200名 ■協働機関 JA道央、北海道畜産公社、阿部精肉店				■継続実施 ・命と食の関係についての学びを深める ・食物への感謝の気持ちを育む			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩										
	○ ○ ○ ○										
↑当てはまる目標に○											

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

学校法人リズム学園 恵庭幼稚園

事業名	令和7年度取組み実績	令和8年度計画												
4. 食事のマナー <table><tr><td>分野</td><td>1 食をとおして 健康をつくる</td><td>2 食をとおして 人と育む</td><td>3 食をとおして 地域をつくる</td></tr><tr><td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td><td></td><td></td></tr></table> ↑当てはまる目標に○	分野	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして 地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			■目的 食事という同じ時間と環境を共有するもの同士が気持ちよく過ごすためにはどうしたら良いのかを考える ■内容 食事のマナー ■会場 恵庭幼稚園 ■時期 4月、6月 ■対象 幼児 ■回数・人数 2回 約120名 ■協働機関	■ 継続実施 ・年度はじめと年度終わりの様子を撮影し、振り返りの機会を作る
分野	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして 地域をつくる											
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩													
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○													
5. クッキング <table><tr><td>分野</td><td>1 食をとおして 健康をつくる</td><td>2 食をとおして 人と育む</td><td>3 食をとおして 地域をつくる</td></tr><tr><td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td><td></td><td></td></tr></table> ↑当てはまる目標に○	分野	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして 地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			■目的 調理を通して、食と生活の結びつきを感じることができる 調理に関わる人や食材に感謝の気持ちを持つことができる ■内容 クッキング ■会場 恵庭幼稚園 ■時期 通年 ■対象 幼児 ■回数・人数 ■協働機関 ■協働機関	■ 継続実施 ・畑の食材や自分たちで購入した食材を使用し、より食材への関心を高める
分野	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして 地域をつくる											
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩													
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○													
6. 食べ物が持つ力 <table><tr><td>分野</td><td>1 食をとおして 健康をつくる</td><td>2 食をとおして 人と育む</td><td>3 食をとおして 地域をつくる</td></tr><tr><td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td><td></td><td></td></tr></table> ↑当てはまる目標に○	分野	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして 地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			■目的 食べ物が持つ力を知ることにより、自ら選択して身体に良いもの・ことを取り入れられるようにする ■内容 食べ物が持つ力（3食食品群、栄養素、朝食の効果 等） ■会場 恵庭幼稚園 ■時期 不定期 ■対象 幼児 ■回数・人数 年数回 ■協働機関 ■協働機関	■ 継続実施
分野	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして 地域をつくる											
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩													
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○													

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

恵庭市教頭会

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画
1. 食の指導				■目的 自らの生活や今後の成長、将来の生活と食生活の関係について考え、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動する力を身に付ける。 ■内容 食に関する指導の全体計画に基づく指導 ■会場 各学校 ■時期 通年 ■対象 全学年・全児童生徒 ■回数・人数 各学年1回 ■協働機関		■ 昨年度の指導を継続して行う
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
	○	○	○			
↑当てはまる目標に○						
2. 給食指導				■目的 使用している恵庭産食材や調理の様子を知り、食への関心を高める。 ■内容 ①給食だより（教室用）の「一口メモ」を活用し指導 ②給食指導資料を給食時間に学級配付 ■会場 各学校 ■時期 通年 ■対象 全学年・全児童生徒 ■回数・人数 通年 学校給食センター ■協働機関		■ 昨年度の指導を継続して行う
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
	○	○	○			
↑当てはまる目標に○						
3. ふるさと教育				■目的 ふるさとの産業にふれるとともに、地域の人々とのふれあいを通して、地域の一員としての自覚を持たせる。 ■内容 ふるさと教育に係る全体計画に基づく指導 ■会場 各学校 ■時期 通年 ■対象 全学年・全児童生徒（学校により対象を限定している場合あり） ■回数・人数 ■協働機関		■ 昨年度の指導を継続して行う
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
			○			
↑当てはまる目標に○						

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

恵庭市教頭会

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
4. 食育だより				■ 目的 学校行事や食の指導の月目標に沿って食育だよりを発行し、児童生徒自身や家庭に対する食の情報発信する。 ■ 内容 食に関する指導の指導項目・指導目標に基づく食育だよりの発行 ■ 会場 ■ 時期 通年 ■ 対象 全学年・全児童生徒 ■ 回数・人数 月1回 ■ 協働機関 学校給食センター				■ 昨年度の指導を継続して行う			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩								
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○								
↑当てはまる目標に○											

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

栄養教諭部会

事業名				令和7年度取組み実績	令和8年度計画
1. 給食指導				目的 望ましい食習慣を身につける 内容 給食時間における食に関する指導（個別指導を含む） 会場 各小中学校教室 時期 通年 対象 小中学校児童・生徒 回数・人数 協働機関	前年度と同様に実施予定
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○		
↑当てはまる目標に○					
2. 食育通信等の発行				目的 食に関する情報提供及び家庭への啓蒙 内容 食育通信等の発行 会場 時期 通年 対象 小中学校児童生徒及び保護者 回数・人数 協働機関	前年度と同様に実施予定
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○		
↑当てはまる目標に○					
3. 食に関する指導				目的 望ましい食習慣を身につける 小中一貫を見据え、9年間で育てたい子どもの姿を共有 内容 担任教諭と栄養教諭が連携した食に関する指導 会場 小中学校教室 時期 通年 対象 小中学校児童・生徒 回数・人数 協働機関	前年度と同様に実施予定
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○		
↑当てはまる目標に○					

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

栄養教諭部会

事業名		令和7年度取組み実績	令和8年度計画																
4. 学校給食・食生活に関する調査		■目的 児童生徒の実態把握 ■内容 学校給食や食生活に関するアンケート調査の実施 ■会場 ■時期 ■対象 小学生5・6年生、中学校1・2年生 ■回数・人数 年1回 ■協働機関	■ 前年度と同様に実施予定																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>1</th><th>2</th><th>3</th></tr> <tr> <th>分野</th><th>食をとおして健康をつくる</th><th>食をとおして人と育む</th><th>食をとおして地域をつくる</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td><td>①②③④</td><td>⑤⑥⑦⑧</td><td>⑨⑩</td></tr> <tr> <td></td><td>○ ○ ○ ○</td><td>○ ○ ○ ○</td><td>○ ○</td></tr> </tbody> </table> ↑当てはまる目標に○			1	2	3	分野	食をとおして健康をつくる	食をとおして人と育む	食をとおして地域をつくる	目標	①②③④	⑤⑥⑦⑧	⑨⑩		○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○		
	1	2	3																
分野	食をとおして健康をつくる	食をとおして人と育む	食をとおして地域をつくる																
目標	①②③④	⑤⑥⑦⑧	⑨⑩																
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○																
5. 学校掲示板の活用		■目的 望ましい食習慣を身につける ■内容 学校廊下掲示版等を活用した食育資料の掲示 ■会場 各小中学校 ■時期 通年 ■対象 小中学校児童・生徒 ■回数・人数 ■協働機関	■ 前年度と同様に実施予定																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>1</th><th>2</th><th>3</th></tr> <tr> <th>分野</th><th>食をとおして健康をつくる</th><th>食をとおして人と育む</th><th>食をとおして地域をつくる</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td><td>①②③④</td><td>⑤⑥⑦⑧</td><td>⑨⑩</td></tr> <tr> <td></td><td>○ ○ ○ ○</td><td>○ ○ ○ ○</td><td>○ ○</td></tr> </tbody> </table> ↑当てはまる目標に○			1	2	3	分野	食をとおして健康をつくる	食をとおして人と育む	食をとおして地域をつくる	目標	①②③④	⑤⑥⑦⑧	⑨⑩		○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○		
	1	2	3																
分野	食をとおして健康をつくる	食をとおして人と育む	食をとおして地域をつくる																
目標	①②③④	⑤⑥⑦⑧	⑨⑩																
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○																

食育推進事業取組み状況

機関・団体名 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画
1. 子どもの生活・学習支援事業				■目的：シングル家庭や生活困窮世帯の子どもを中心とした、生活・学習・食事の場の提供 ■内容：教育経験者などが学習を支援し、地域のボランティアの方を中心に会場で食事を作り、みんなで食事をとる。配膳等各自が行う。 ■会場：かしわのもり、島松憩の家 ■時期：通年 ■対象：概ね小学4年生～中学1年生の児童（柏小学校/恵庭中・島松小学校/恵明中） ■回数・人数：毎週木曜日（子ども18名程度、支援者5名）かしわ ：毎週火曜日（子ども10名程度、支援者5名）島松 ■協働機関：えにわっこ応援センター		■季節の野菜や行事食も取り入れ、食に興味をもてるメニューにする。道産食材も積極的に取り入れていく。 ■地域の大人と子どもが食を通じてコミュニケーションを図れるよう、一緒に配膳、洗い物、食事作りに関わる機会をつくる。
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
	○ ○	○ ○	○			
↑当てはまる目標に○						
2. 地域・子ども食堂				■目的：子どもの孤食や共働き家庭への支援 ：地域の方との関わりを通じて、子どもも大人も安心できる居場所づくり ■内容：月に一度ボランティアスタッフが中心となりカレーライスを提供 ：本来は「みんなで食事を囲み、読み聞かせを行う地域の方との交流の場や親同士の交流の場」を目指し、テイクアウトの対応から室内飲食も再開。 ■会場：もりのいえ（ファミリー・サポート・センター事務局1階） ■時期：通年 ■対象：乳幼児～大人（保護者、地域の方） ■回数・人数：毎月第3水曜、200名程度 ■協働機関：市内農家（食材提供）、株式会社HAL GREEN様		■HALGREEN様よりカレーで使用する食材を中心に野菜を月1回提供していただいている。 ■原点回帰 提供食数の増加、受け取り時の混雑が課題 存続させていくために、6月より対策を実施していく。
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
	○ ○	○ ○	○ ○ ○			
↑当てはまる目標に○						
3. 恵庭市ファミリーサポートセンター				■目的：ファミリー・サポートの協力会員になるための講習 幼児の食に関わる知識を座学を通して学ぶ ■内容：食育（栄養・歯の健康）について学ぶ座学の実施。 ■会場 ■時期：6月・10月 ■対象：恵庭市ファミリー・サポート・センター会員 ■回数・人数：2回、12名 ■協働機関：保健福祉部保健課、子ども未来部子育て支援課		■講習は6月・10月の年2回開催。子どもの食育やアレルギーを学ぶ。
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩			
		○	○			
↑当てはまる目標に○						

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

地域FM放送e-niwa（いーにわ）

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
1、FM「e-niwa」でのPR放送				■目的 食育に関心を持つ市民を増やすため、食育に関する情報発信を実施 ■内容 毎月食育の日（19日）に併せた情報発信情報番組内で5分程度 ■時期 毎月19日前の木曜日 13:40～ ■対象 一般市民 ■回数・人数 年間12回 ■協働機関 保健課				■継続実施			
領域	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして地 域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
											○
↑当てはまる目標に○											
2、FM「e-niwa」でのPR放送				■目的 食育に関心を持つ市民を増やすため、食育に関する情報発信を実施 ■内容 幼稚園、小学校、中学校の当日の給食を紹介 ■時期 学校の休日（夏休み・冬休みなど）を除く月曜～金曜 ■対象 一般市民 ■回数・人数 年間180回程度 ■協働機関 恵庭市学校給食センター／すみれ保育園				■継続実施			
領域	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして地 域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
	○									○	
↑当てはまる目標に○											
3、FM「e-niwa」でのPR放送 ほか				■目的 地元の音楽ユニット「Dual March」が作詞作曲した「食べて恵庭の野菜」をラジオでのONAIRやスーパーマーケットでの使用、小学校の給食時間を利用した校内放送によって、地産地消に貢献および情報発信 ■内容 ラジオでは適宜放送中。その他Youtubeで配信中、小学校では放送校あり、スーパーではリピート再生使用店あり ■時期 通年 ■対象 一般市民 ■協働機関 市内スーパーマーケットおよび直売所数件／恵庭市教育委員会				■継続実施			
領域	1 食をとおして 健康をつくる	2 食をとおして 人と育む	3 食をとおして地 域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
	○	○								○	○
↑当てはまる目標に○											

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

恵庭市老人クラブ連合会

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画
1. 基礎を学び、利用して料理してみよう!				■目的 ・男性も食に関心を持ち、食を通して自立を促す。 ・フレイル予防 ■内容 おとこの料理教室 ■会場 市民会館調理室 ■時期 令和7年11月12日 ■対象 クラブ会員(男性) ■回数・人数 6クラブ13名 ■協働機関		■目的 食を通して男性会員の自立。フレイル予防 ■内容 おとこの料理教室 ■時期 6/9、10/29 年間2回の実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩					
	○ ○ ○ ○ ○		○ ○			
↑当てはまる目標に○						
2. 基礎を学び、利用して料理してみよう!				■目的 同上 ■内容 おとこの料理教室 ■会場 島松公民館 調理実習室 ■時期 令和8年1月13日 ■対象 クラブ会員(男性) ■回数・人数 8クラブ12名 ■協働機関		■内容 そば打ち教室 (男女参加) ■時期 6/9、12/1
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩					
	○ ○ ○ ○ ○		○ ○			
↑当てはまる目標に○						

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

教育部 社会教育課

事業名													令和7年度取組み実績													令和8年度計画																																																															
1. えにわ大好き！食の体験ランド													■目的 現代的課題の一つである食育において第4次恵庭市食育推進計画に基づき、調理体験や集荷体験、ワークショップによるグループ協議を通して、食や人のつながりの大切さについて考える。 ■内容 【事業概要】 行政(教育委員会)・高等教育機関(北海道文教大学)、農業青年団体(ルーキーズカンパニー)との協働事業として実施。テーマ食材を決め、大学で調理体験、ワークショップや、畑での収穫体験を行い、生産者と消費者とのつながりや地産地消について学習し、食についての理解を深める。 【プログラム内容】 ブロッコリーを題材に、北海道文教大学学生による食育ワークショップ、観察を実施後、調理体験と食事を行った。食事後は、バスでルーキーズカンパニーメンバーの農場へ移動し、ブロッコリーとさつまいも、カボチャの収穫体験、トラクターによるさつまいもの収穫を見学した。 ■会場 北海道文教大学、しみずファーム ■時期 9月28日(日) ■対象 小学4～6年生 ■回数・人数 16名 ■協働機関 北海道文教大学、ルーキーズカンパニー													■前年度と同様に実施予定																																																															
<table><tr><td rowspan="2">分野</td><td colspan="4">1</td><td colspan="4">2</td><td colspan="4">3</td></tr><tr><td colspan="4">食をとおして健康をつくる</td><td colspan="4">食をとおして人と育む</td><td colspan="4">食をとおして地域をつくる</td></tr><tr><td>目標</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ↑当てはまる目標に○																																							分野	1				2				3				食をとおして健康をつくる				食をとおして人と育む				食をとおして地域をつくる				目標	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩				○		○		○			○	○			
分野	1				2				3																																																																																
	食をとおして健康をつくる				食をとおして人と育む				食をとおして地域をつくる																																																																																
目標	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																															
	○		○		○			○	○																																																																																
2. 公民館事業「親子でDAYキャンプ」													■目的 平日の講座に参加できない市民に参加の機会をつくり、関心の高い「食」関連の事業を開催し、気軽に参加していただく。 ■内容 段ボールを使い燻製器づくりを行い、チーズ・ポテトチップス・ソーセージ・ゆで卵をスモークウッドチップスに火を点け燻製をつくった。燻している間、薪割り体験を行い焚火をし、火が安定したところでマッシュマロ・ソーセージ炙りながら試食をおこなった。 ■会場 柏木地区レクリエーション施設 ■時期 7月13日(日) ■対象 市内親子 親子7組(大人10名、小学生8名) ■回数・人数 ■協働機関													■前年度と同様に実施予定																																																															
<table><tr><td rowspan="2">分野</td><td colspan="4">1</td><td colspan="4">2</td><td colspan="4">3</td></tr><tr><td colspan="4">食をとおして健康をつくる</td><td colspan="4">食をとおして人と育む</td><td colspan="4">食をとおして地域をつくる</td></tr><tr><td>目標</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ↑当てはまる目標に○																																							分野	1				2				3				食をとおして健康をつくる				食をとおして人と育む				食をとおして地域をつくる				目標	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩								○							
分野	1				2				3																																																																																
	食をとおして健康をつくる				食をとおして人と育む				食をとおして地域をつくる																																																																																
目標	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																															
					○																																																																																				

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

教育部 社会教育課

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
3. 公民館事業「コーヒー焙煎講座」				■目的 平日の講座に参加できない市民に参加の機会をつくり、関心の高い「食」関連の事業を開催し、気軽に参加していただく。 ■内容 講師がコーヒーに関わる講話をおこない、その後、講師の説明に従って受講者がコーヒーの生豆を焙煎。焙煎後、自分が焙煎した粉と市販の粉と飲み比べをおこなった。 ■会場 島松公民館 ■時期 10月5日（日） ■対象 恵庭市民 16名 ■回数・人数 ■協働機関				■前年度と同様に実施予定			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
						○					
↑当てはまる目標に○											
4. 公民館事業「そば打ち基礎講座」				■目的 平日の講座に参加できない市民に参加の機会をつくり、関心の高い「食」関連の事業を開催し、気軽に参加していただく。 ■内容 参加者を前半、後半をグループ分けし、前半グループがそば打ちの指導を受けているときは、後半グループはその様子を見学し、後半グループが指導を受けてるときは、前半グループが見学するといった流れで、そば打ちを学んだ。 ■会場 島松公民館 ■時期 10月26日（日） ■対象 市民（親子参加可） ■回数・人数 12名 ■協働機関				■前年度と同様に実施予定			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
						○					
↑当てはまる目標に○											
5. 公民館事業「親子でクッキング」				■目的 子どもたちに創作や遊びの技術を学ばせるとともに、作業を通して親子が触れ合う機会を創出する。 ■内容 ① ピザ（2種類） ② 押し寿司とデザート ③ クリスマスケーキ ■会場 島松公民館 ■時期 ① 5月10日（土） ② 10月11日（土） ③ 12月6日（土） ■対象 市内小学生親子 ■回数・人数 ① 親子5組（保護者5名 子ども7名）② 親子6組（保護者6名 子ども8名）③ 親子9組（保護者9名 子ども9名） ■協働機関				■前年度と同様に実施予定			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
						○					
↑当てはまる目標に○											
6. 市民講座 料理（パン・菓子）				■目的 市民の基礎的な知識・技能とともに、学びの喜びや仲間づくりなどの人間性を身に付ける機会として実施。 ■内容 パン・お菓子づくり ■会場 島松公民館 ■時期 令和7年4月～令和8年2月 ■対象 恵庭市民 ■回数・人数 20回 18名 ■協働機関				■前年度と同様に実施予定			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
						○					
↑当てはまる目標に○											

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

教育部学校給食センター

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画												
1. 学校給食の実施				■目的 心身の健全な発達のために、バランスのとれた栄養豊かな食事を提供することで、健康の増進と体位の向上を図るとともに、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身に付け、好ましい人間関係を育てる。 ■内容 学校給食を食に関する指導の「生きた教材」として活用し、栄養バランスのとれた食事内容の体験を通して学ばせるとともに、家庭との連携により家庭における食の指導の充実を図った。 通年 ■対象 小学校：718,965食、中学校：370,136食 ※教職員含む ■提供日数 176日から194日/年 ■協働機関 (一財)恵庭市学校給食協会		■前年度と同様に実施 ■対象 小学校：3,667食/日 中学校：1,966食/日 ※R8.6月現在 ■提供日数 179日から194日/年												
<table><tr><td>分野</td><td>1 食をとおして健康をつくる</td><td>2 食をとおして人と育む</td><td>3 食をとおして地域をつくる</td></tr><tr><td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></table> ↑当てはまる目標に○				分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩				○	○	○			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる															
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩																	
	○	○	○															
2. 食指導(小学校)				■目的 児童が食物に関心を持ち、みんなで楽しく給食を食べることから食物の働きを理解し、好き嫌いなくたべることができるような指導を行う。 ■内容 「食に関する指導の全体計画」に基づき指導したほか、栄養調査と給食調査を隔年で行うとともに、給食だよりの発行などを実施した。 ■会場 市内小学校 8校 ■時期 通年 ■対象 小学校8校全児童 ■回数・人数 各クラス1時間 ■協働機関 各小学校		■前年度と同様に実施予定												
<table><tr><td>分野</td><td>1 食をとおして健康をつくる</td><td>2 食をとおして人と育む</td><td>3 食をとおして地域をつくる</td></tr><tr><td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></table> ↑当てはまる目標に○				分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩				○	○	○			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる															
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩																	
	○	○	○															
3. 食指導(中学校)				■目的 生徒が望ましい食生活の基本と食習慣を身につけ、食事を通じ自らの健康管理能力を育成させるよう指導を行う。 ■内容 各学校における「食に関する指導の全体計画」に基づき各教科及び特別活動や総合学習の時間にて食指導を行った。また、栄養調査と給食調査を隔年で実施したほか給食だよりの発行などを実施した。 ■会場 市内中学校 5校 ■時期 通年 ■対象 中学校5校全生徒 ■回数・人数 各クラス1時間 ■協働機関 各中学校		■前年度と同様に実施予定												
<table><tr><td>分野</td><td>1 食をとおして健康をつくる</td><td>2 食をとおして人と育む</td><td>3 食をとおして地域をつくる</td></tr><tr><td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></table> ↑当てはまる目標に○				分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩				○	○	○			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる															
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩																	
	○	○	○															

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

教育部学校給食センター

事業名		令和7年度取組み実績	令和8年度計画												
4. 給食試食会		■目的 保護者に学校給食を理解してもらうことを目的に実施。 食についての問題や給食の実態、疑問、要望等の話し合いの場とする。 ■会場 市内小中学校 ■時期 通年 ■対象 小・中学校の保護者 ■実施食数 小学校: 495食 6校実施 中学校: 82食 4校実施 ■協働機関 市内小中学校	■前年度と同様に実施予定												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>分野</th><th>1 食をとおして健康をつくる</th><th>2 食をとおして人と育む</th><th>3 食をとおして地域をつくる</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td><td>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩</td></tr> <tr> <td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table> ↑当てはまる目標に○		分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩		○	○	○	■目的 学校、保護者と連携を密にし、給食による食物アレルギーの事故防止とみんなで給食をたべる楽しさを共有する。 対象者を把握し、代替食の提供及びアレルギー対応連絡表の配布を実施。 ■時期 通年 ■対象 307人(小学校: 180人、中学校: 127人) ■協働機関 (一財)恵庭市学校給食協会	■前年度と同様に実施予定 ■牛乳代替及び牛乳停止数 小学校/78人 中学校/46人 ※R8.6月現在
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる												
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩												
	○	○	○												
5. 食物アレルギー対応		■目的 食育の推進を図るため、食に関するテーマのもと毎月家庭に情報の提供を行う。 給食だよりの献立の裏面を活用し、「しょくいく」情報を発行。 ■時期 通年 ■対象 小学校全児童、中学校全生徒及び保護者 ■回数・人数 毎月1回	■前年度と同様に実施予定												
6. 食育情報の発行		■目的 食育の推進を図るため、子どもを対象とした事業を実施し、食への関心を高める。 ■内容 北海道文教大学、(一財)恵庭市学校給食協会と共催し「お正月料理に挑戦しよう!」をテーマに料理教室を開催。 ■会場 北海道文教大学 ■時期 令和7年12月13日(土)10時～ ■対象 小学4年生～6年生・中学生 ■参加人数 児童・生徒 30人 ■協働機関 北海道文教大学、(一財)恵庭市学校給食協会	■前年度と同様に実施予定												
7. 料理教室		■目的 食育の推進を図るため、子どもを対象とした事業を実施し、食への関心を高める。 ■内容 北海道文教大学、(一財)恵庭市学校給食協会と共催し「お正月料理に挑戦しよう!」をテーマに料理教室を開催。 ■会場 北海道文教大学 ■時期 令和7年12月13日(土)10時～ ■対象 小学4年生～6年生・中学生 ■参加人数 児童・生徒 30人 ■協働機関 北海道文教大学、(一財)恵庭市学校給食協会	■前年度と同様に実施予定												

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

教育部学校給食センター

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画
8. 食育推進展示				■目的 学校給食による、小学校・中学校での食指導や恵庭産野菜を活用した献立を紹介し食育の推進を図る。 ■内容 学校給食のパネル展示や、「給食だより」により食育情報を提供した。 ■日時・場所 令和7年5月30日(金)～6月11日(木) えにあす1階廊下 令和7年6月24日(火)～7月11日(金) 図書館本館1階 令和7年6月21日(土) 市民会館2階 令和7年12月5日(金) えにあす2階会議室8 ■対象 恵庭市市民及び恵庭市来訪者 ■協働機関 保健課ほか		■前年度と同様に実施予定
	1	2	3			
分野	食をとおして健康をつくる	食をとおして人と育む	食をとおして地域をつくる			
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩					
	○	○	○			
↑当てはまる目標に○						

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

子ども未来部 子ども政策課

事業名				令和7年度取組み実績	令和8年度計画
1. 子育てセミナー				■目的 子育て世代を対象に、食や栄養、むし歯予防に関する知識や情報の提供を行うことで、家庭での食育の大切さや口腔機能維持向上について考える一機会とする ■内容 食育講座 ■会場 子育て支援センター ■時期 6月～7月 ■対象 子育て世代の市民 ■回数・人数 ①はくよう：親子5組（大人5人、子ども5人） ②えにわ：親子5組（大人5人、子ども7人） ■協働機関 保健課 ■協働機関 なし	■継続実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦⑧⑨⑩			
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

子ども未来部えにわっこ応援センター

事業名				令和7年度取組み実績		令和8年度計画	
1. 妊婦教室				■目的 心身ともに妊娠期を健やかに過ごし、出産を迎え、子育てに臨めるよう、妊娠中の健康や食生活・歯科のこと、出産や育児、子育て情報、子育て支援センターの見学、参加者同士の交流などの機会を提供。 ■内容 管理栄養士講話「妊娠中、産後の食事のこと」 ■会場 えにあす ■時期 6月、8月、11月、2月 年間4回 ■対象 妊娠16～35週（5～9か月）の妊婦とその家族 ■回数・人数 4回 27名 ■協働機関 保健課		■内容変更 事業内容を見直し、管理栄養士講話はプレママ栄養相談に移行し個別対応とする。	
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる				
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
	○	○	○				
↑当てはまる目標に○							
2. プレママ栄養相談				■目的 妊娠・出産・育児に関する不安や悩みを解消し、妊娠から出産まで安全に安心して過ごすことができるよう支援を行う。妊娠・出産・育児に関する健康の知識や地域の情報を得て、地域で安心して育児ができるよう支援す ■内容 管理栄養士による個別相談 ■会場 えにわっこ応援センター相談室 ■時期 毎月 ■対象 全ての妊婦とその家族 ■回数・人数 3回 3組 ■協働機関		■継続実施	
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる				
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
	○	○	○				
↑当てはまる目標に○							
3. 育児教室				■目的 育児・栄養・歯科に関する知識や情報の提供、乳幼児の成長・発達の確認、保護者の子育てに関する不安や悩みの軽減 ■内容 育児教室で管理栄養士講話「離乳食の進め方とポイント」 ■会場 えにあす ■時期 偶数月年間6回 ■対象 生後5～7か月の乳児と保護者 ■回数・人数 育児教室：6回 57名 ■協働機関 保健課		■内容変更 教室参加者の多くがすすすく相談の利用者であることから、すすすく相談の受付枠の増枠や個別支援にて対応を行うことで支援を代替できるため育児教室を終了し、すすすく相談へ移行し個別対応とする。	
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる				
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩						
	○	○	○				
↑当てはまる目標に○							

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

子ども未来部えにわっこ応援センター

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
4. 乳幼児の栄養相談				■目的 ・乳幼児の保護者を対象に、食や栄養に関する情報の提供を行う ・離乳食・幼児食への不安の軽減を図る ■内容 乳幼児健診（3～4か月児健診、9～10か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）、すくすく相談、来所・電話相談、家庭訪問にて栄養相談を実施 ■会場 えにあす ■時期 毎月 ■対象 乳幼児のいる保護者 ■回数・人数 乳幼児健診（60回 716名） すくすく相談（12回 79名） 来所相談 1件 電話相談 6件 家庭訪問 9件 ■協働機関 保健課				■継続実施			
	1	2	3								
分野	食をとおして健康をつくる	食をとおして人と育む	食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩								
	○	○	○								

↑当てはまる目標に○

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

子ども未来部すみれ保育園

事業名				令和7年度取組み実績	令和8年度計画
1. 保育所給食				■目的 子どもの健やかな発育・発達をめざし、同時に子どもの食事、食生活を支援していく ■内容 昼食1回、間食2回（3歳以上児は1回）提供 ■会場 保育園 ■時期 通年 ■対象 保育園児 ■回数・人数 保育所開所日に準ずる 79人 ■協働機関 なし	■継続実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
	○	○	○		
↑当てはまる目標に○					
2. 菜園活動・収穫体験				■目的 自らの体験や感覚を通して、自然の恵みや育てた人への感謝の気持ち、命を大切にする気持ちを育む。 園内菜園、プランター・肥料袋等を使用した野菜の栽培・収穫 ■内容 （ピーマン、ミニトマト、なす、大根、さつまいも、ポップコーン） ■会場 保育園園庭、（公財）道央農業振興公社〔じゃが芋収穫体験〕 ■時期 6～9月 ■対象 2歳児、3歳以上児 ■回数・人数 2歳児 12名、3歳以上児 49名 ■協働機関 （公財）道央農業振興公社園場	■継続実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
	○	○	○		
↑当てはまる目標に○					
3. クッキング保育				■目的 自ら料理をすることで、食への興味を引き出し、作ること・食べることの楽しさを伝える クッキング活動 ※加熱調理は保育士が行う ■内容 （いもピザ、カレー、大根酢漬け、ポップコーンなど） ■会場 保育園 ■時期 7～10月 ■対象 2歳児、3歳以上児 ■回数・人数 2歳児 2回、3歳以上児 3回 ■協働機関 なし	■継続実施
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる		
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩		
	○	○	○		
↑当てはまる目標に○					

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

子ども未来部すみれ保育園

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
4. 季節の食材や食文化を通じた食育活動				■目的 食を通して季節感や伝統的な食文化を伝える ■内容 日々の給食や保育活動の中で伝統的な行事や季節の食べ物に関する食育活動の実施（焼き芋会、餅つき会、ひなまつり会、七草粥等） ■会場 保育園 ■時期 通年 ■対象 保育園児 ■回数・人数 8回 79名 ■協働機関 なし				■継続実施			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩								
	○	○	○								
↑当てはまる目標に○											
5. 地産地消の実施				■目的 安心安全な給食の実施。 園児が地元農作物を利用したメニューに親しんでもらう機会とする。 地域で収穫された農作物等を給食に取り入れる。 ■内容 献立表、食育だより、園展示等で園児、保護者に伝える。 ■会場 保育園 ■時期 5～11月（米は通年） ■対象 園児・保護者 ■回数・人数 ■協働機関 恵庭農畜産物直売所かのな、JA道央、コープさっぽろ恵み野店				■継続実施			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩								
	○	○	○								
↑当てはまる目標に○											
6. 食育だより、保育園給食レシピの配布				■目的 食に関する情報の提供 ■内容 保育園保護者または、市民に対して食に関する情報を掲載した「食育だより」と保育園給食レシピの配布（配信）を行う。 ■会場 ■時期 通年 ■対象 保育園保護者、市民 ■回数・人数 12回 ■協働機関 恵庭市内保育園・認定こども園				■継続実施 食育だより掲載内容について検討。市内保育園・認定こども園で実施している食育活動を紹介する内容を一部掲載予定。			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩								
	○	○	○								
↑当てはまる目標に○											

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

子ども未来部すみれ保育園

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
7. 給食・食育会議の実施				■目的 保育所の給食・食育について検討する。 ■内容 ①給食献立の検討と意見交換 ②衛生管理研修は千歳保健所研修の内容を基に改善点等情報共有 ③調理実習は新メニュー検討と調理作業手順の確認 ■会場 ①・②令和2年度より書面にて実施 ③各保育園 ■時期 ①通年 ②9月 ③1月 ■対象 恵庭市内保育園・認定こども園 調理員、栄養士 ■回数・人数 ①12回 ②1回 ③1回 ■協働機関 恵庭市内保育園・認定こども園				■継続実施			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩								
	○	○	○								
↑当てはまる目標に○											
8. 非常食の試食				■目的 保育園児が非常時の給食や災害時の食について関心を持つ。 ■内容 保育園に備蓄している非常食の試食 ■会場 保育園 ■時期 非常食の賞味期限に合わせて提供 ■対象 園児・保護者 ■回数・人数 1回 ■協働機関 恵庭市基地防災課（一部、備蓄食の提供）				■継続実施			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩								
	○	○	○								
↑当てはまる目標に○											

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

生活環境部ゼロカーボン推進室廃棄物管理課

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
1. ガーデンシティえにわFOODBAGの作成及び配布				■目的 市内教育機関と協働し、食品ロスの削減を推進する。				■令和8年度は協力店舗の拡大支援や市民への啓発を強化し、食べ残しの持ち帰りが自然と実施されるまちづくりを目指して「普及・定着」に取り組んでいく。			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる	■内容 ガーデンシティえにわFOODBAG（食べ残し商品持ち帰り容器）の作成							
目標	①②③④	⑤⑥⑦	⑧⑨⑩	■会場 市内飲食店							
				■時期 令和7年10月～							
				■対象							
				■回数・人数							
				■協働機関 市内飲食店							
↑当てはまる目標に○											

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

保健福祉部保健課（恵庭市保健センター）

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
1. 食育講座				■目的 様々な経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得する。歯科保健や家族の食について考える機会とする。 ■内容 管理栄養士・歯科衛生士講話、テーマに沿ったメニュー紹介等 ■会場 子育て支援センターはくよう、えにわ ■時期 6月 ■対象 子育て中の市民 ■回数・人数 2回、親子10組 ■協働機関 子育て支援センター				■継続実施			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩										
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○								
↑当てはまる目標に○											
2. 食育講演会				■目的 市民及び関係者が食育についての理解を深め、学ぶ機会とし、食育推進に取り組めるよう普及啓発を図る。 ■内容 テーマ 「薬と栄養の関係を学ぶ～薬を飲んでいるあなたに知ってほしいこと～」 講師：北海道文教大学人間科学部健康栄養学科 教授 當瀬 規嗣 氏 ■会場 えにあす会議室8 ■時期 12/5(金)14:00～15:30 ■対象 市民 ■回数・人数 1回72名 ■協働機関				■継続実施			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩										
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○								
↑当てはまる目標に○											
3. 食育推進展示（えにわの食育展）				■目的 関係機関や団体での食育推進の取り組みを通じ、食に関する知識や情報を伝え、市民の食に対する関心を高める。 ■内容 食育の取組みパネル展示、レシピ・パンフレット等配布 ■会場 えにあす、恵庭市立図書館 ■時期 6月、12月（食育講演会と同時開催） ■対象 市民 ■回数・人数 4回、延べ1,249名 ■協働機関 ルーキーズカンパニー、北海道文教大学、市内保育園・幼稚園・認定こども園、教育部学校給食センター、教育部社会教育課、経済部商工労働課				■継続実施			
分野	1 食をとおして健康をつくる	2 食をとおして人と育む	3 食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩										
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○								
↑当てはまる目標に○											

食育推進事業取組み状況

機関・団体名

保健福祉部保健課（恵庭市保健センター）

事業名				令和7年度取組み実績				令和8年度計画			
4. 「花とくらし展」ブース出展				■目的 市民が食育について関心を持ち、食育推進に取り組めるよう普及啓発を図る。 ■内容 野菜350g計量チャレンジ（1日に必要な野菜の量350gの測定） ■会場 はなふる屋外 テントブース ■時期 6月28日（土）、29日（日） ■対象 市民 ■回数・人数 2日間合計、400名 ■協働機関 廃棄物管理課、基地・防災課				■継続実施			
	1	2	3								
分野	食をとおして健康をつくる	食をとおして人と育む	食をとおして地域をつくる								
目標	①②③④	⑤⑥⑦⑧	⑨⑩								
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○								

↑当てはまる目標に○



第11回

12 食育を
推進しよう

食育活動表彰

食育を推進する取組を募集します！

ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、
食品製造・販売等その他の事業活動を通じて
食育を推進する優れた取組を表彰し、
さらに食育を広げていきます。



応募締切

令和8年8月31日月必着

応募内容に関するお問い合わせ

農林水産省 消費・安全局消費者行政・食育課

TEL. **03-6744-2230**

(平日 9:30 ~ 17:30 土日祝日除く)

応募書類の提出に関するお問い合わせ

「第11回食育活動表彰運営事務局」(株式会社エフ・クレスト内)

TEL. **03-6435-7403**

(平日 9:30 ~ 17:30 土日祝日除く)

E-mail: syokuiku2026@fcrest.co.jp

詳しくは農林水産省の
ホームページをご覧ください。

食育活動表彰

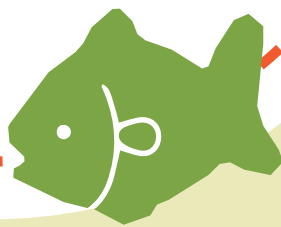


主催：農林水産省

農林水産省



食育に関する あらゆる取組が 対象です！



部門及び募集対象者

「ボランティア部門」(様式1)

- ① 食生活改善推進員の部
※都道府県及び政令指定都市の長による推薦
食生活改善推進員の方やその方々の団体
- ② 食育推進ボランティアの部
※自薦又は他薦(都道府県、政令指定都市及び大学等の長)
食育推進ボランティアとして活動している個人及び団体

「教育関係者・事業者部門」(様式2) ＜自薦又は他薦＞

- ① 教育等関係者の部
教育・保育、介護その他の社会福祉、医療・保健に従事されている方、
事業者、団体
- ② 農林漁業者等の部
農林漁業者(法人を含む)、農林漁業者を組合員とする協同組合、
集落営農等農林漁業者グループ
- ③ 企業の部
食品製造・販売、その他の事業者

受賞

農林水産大臣賞 5点 / 消費・安全局長賞 10点程度 / 審査委員特別賞 5点程度

応募締切

令和8年8月31日(月) 必着

推薦方法

推薦調書及び詳細は、農林水産省ホームページに掲載されます。
以下のホームページから専用の推薦調書をダウンロードしてご記入ください。
<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/11th/boshu.html>
(農林水産省ホームページ / 第11回食育活動表彰)
ダウンロードした推薦調書に必要事項を記入のうえ①または②にてお送りください。
① 第11回食育活動表彰運営事務局宛て電子メール(10MBまで)で送付
② CD-R等にて電子ファイルを郵送

E-mail syokuiku2026@fcrest.co.jp

郵送 〒106-0044 東京都港区東麻布1-4-2 THE WORKERS & CO 2F 株式会社エフ・クレスト内
「第11回食育活動表彰運営事務局」宛

審査方法

有識者等で構成される審査委員会において、応募関係書類により書面審査等を行い、受賞者を決定します。
※審査結果は、令和8年12月頃に推薦者の方を通じてご連絡差し上げます。
※受賞された方は、表彰式へのご参加(代表者1名分の往復旅費は農林水産省負担)をお願いします。

